

2020年3月期 決算説明会

(2020年4月28日 電話会議)



LINK TO YOUR HEART.
人を見つめ、人に寄り添い、人とつなぐ。

感動をかたちに **TOKAI RIKA**
株式会社 東海理化

目次

1. 連結業績（前期比較）
2. 連結業績（四半期毎推移）
3. 連結売上高比率（前期比較）
4. 営業利益増減要因（前期比較）
5. 地域別業績（前期比較）
6. 連結業績（3Q公表比較）
7. 新型コロナウイルス影響による減産への対応
8. 配当（案）
9. 業績等の推移

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、現時点での合理的な算定が困難であるため未定とさせていただきます。

業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに開示致します。

1. 2020年3月期 連結業績 (前期比較)

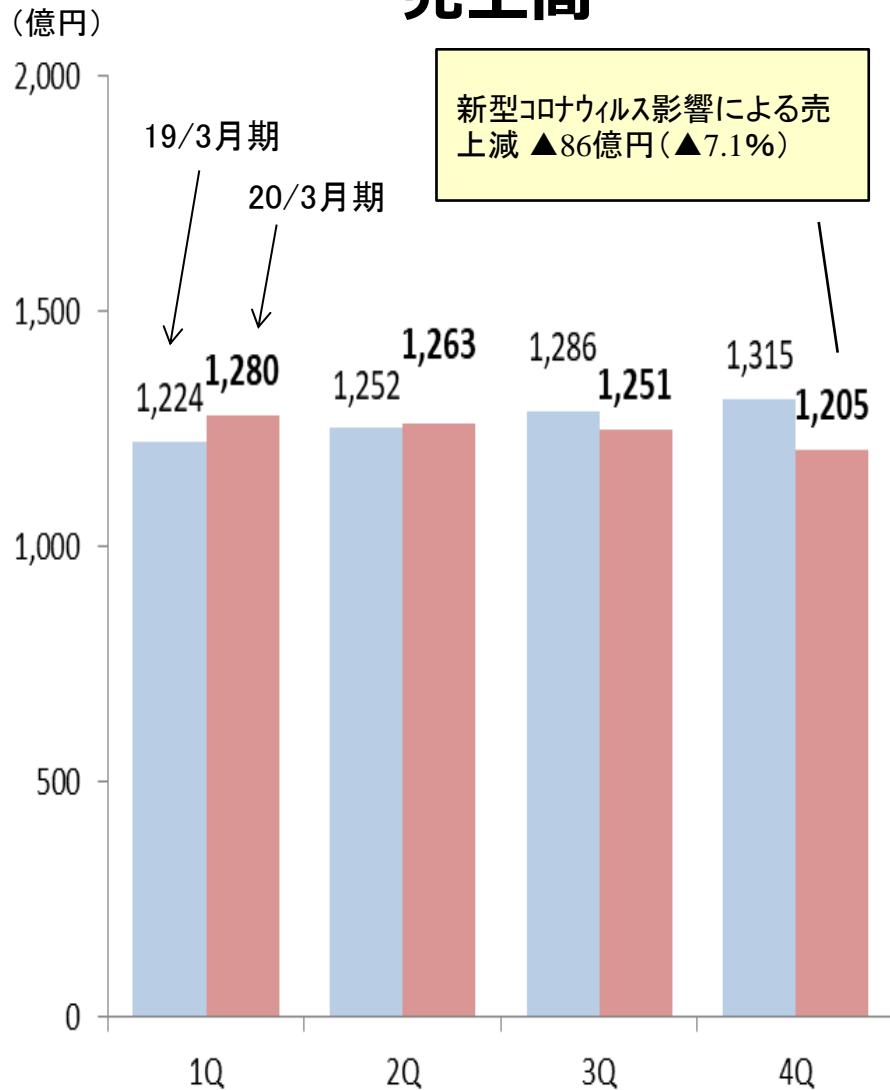
〔 単位：億円 () 内は利益率 〕	19/3月期	20/3月期	増減額	【内訳】	
				為替影響	実質増減
売上高	☆ 5,076	5,000	▲ 76	▲ 61	▲ 15
営業利益 (営業利益率)	296 (5.8%)	225 (4.5%)	▲ 71	▲ 10	▲ 61
経常利益 (経常利益率)	301 (5.9%)	229 (4.6%)	▲ 72	▲ 10	▲ 62
特別損益	※ ▲ 38	-	+38	-	+38
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	180 (3.6%)	150 (3.0%)	▲ 30	▲ 7	▲ 23
USDレート	110円	108円	▲2円		
EURレート	127円	120円	▲7円	-	-

(注1) ☆: 売上高について過去最高を示す

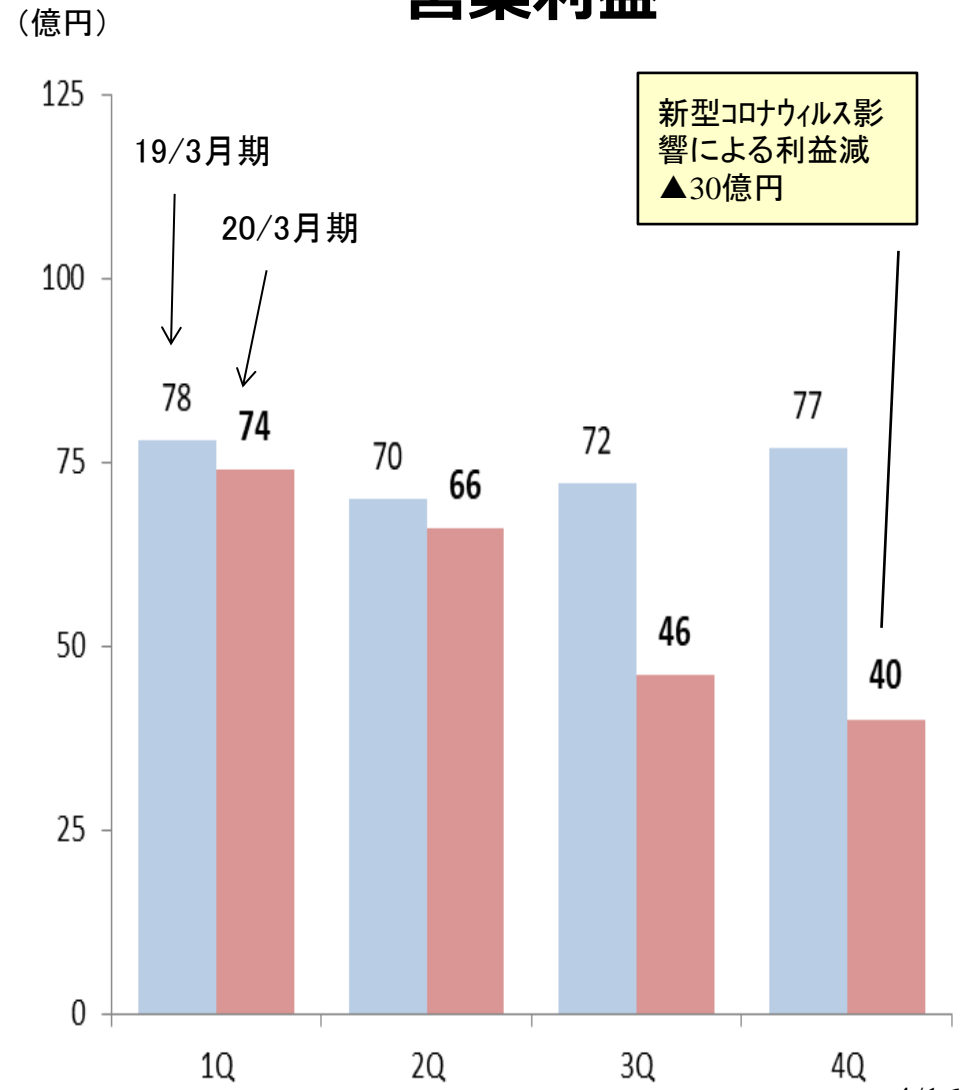
(注2) ※: 固定資産の減損損失▲37億円

2. 2020年3月期 連結業績 (四半期毎推移)

売上高



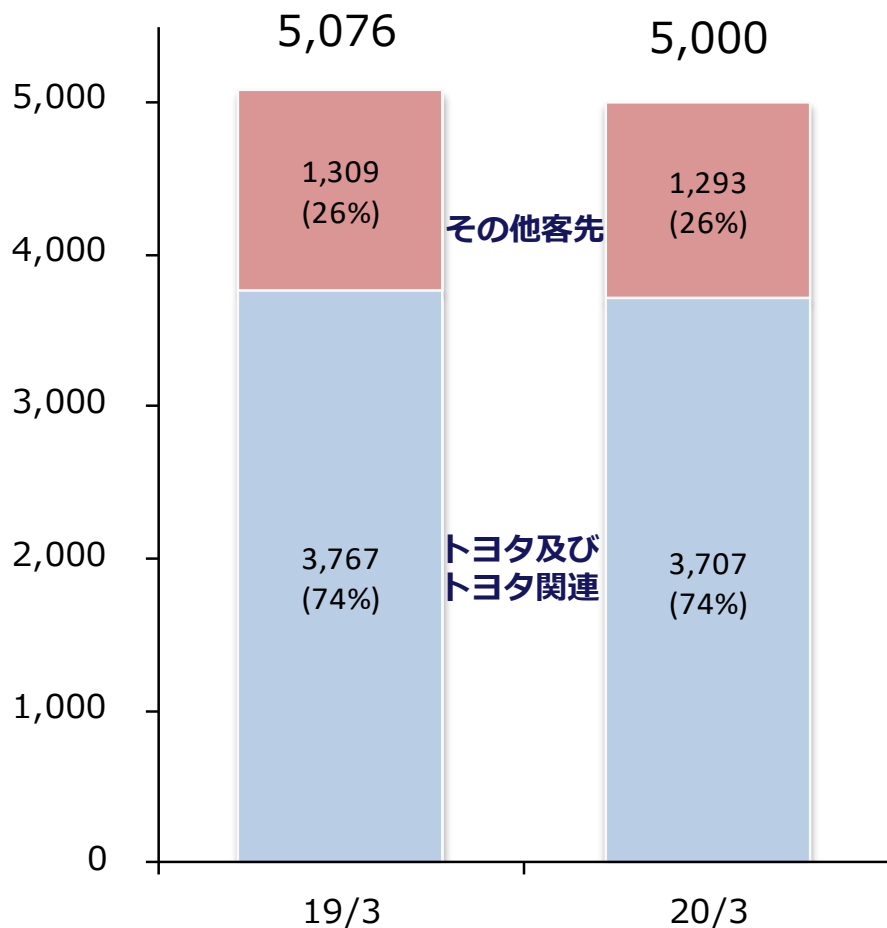
営業利益



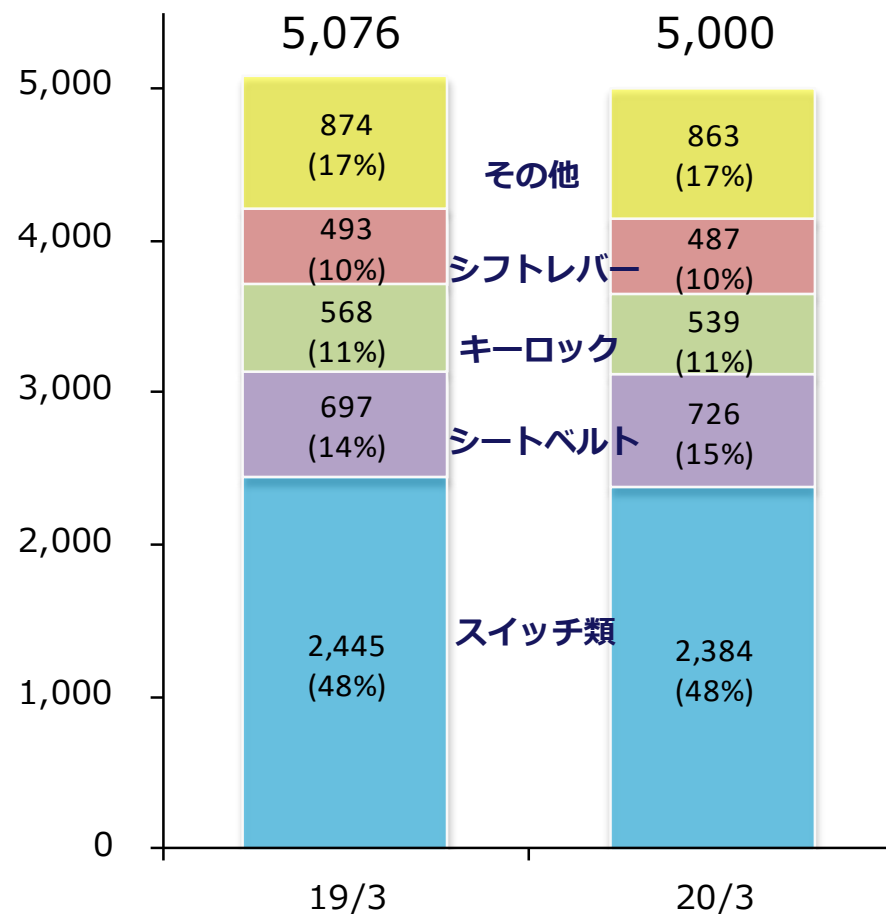
3. 2020年3月期 連結売上高比率（前期比較）

〔 単位：億円
（）内は売上比率 〕

トヨタ比率



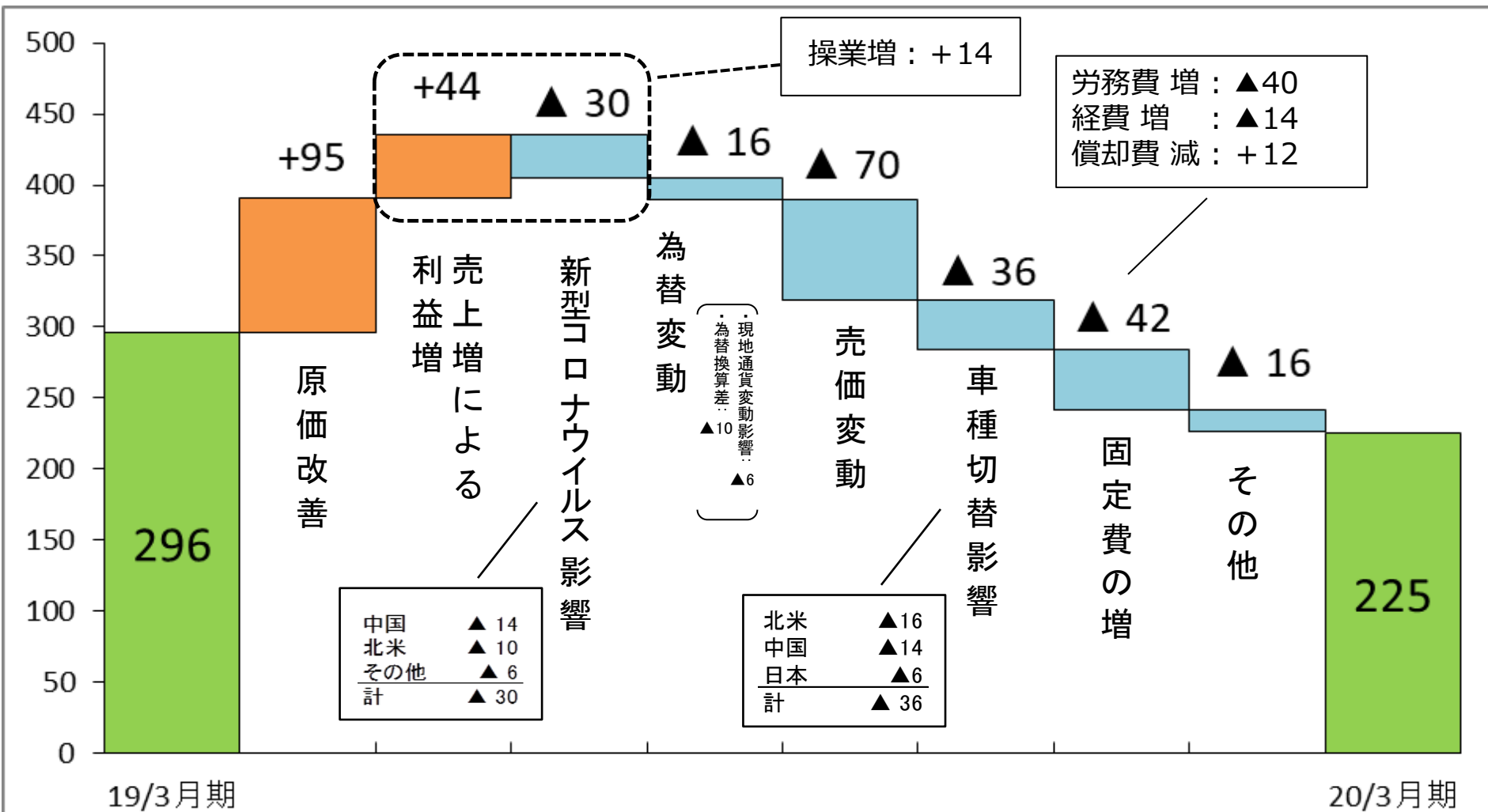
製品別



4. 2020年3月期 営業利益増減要因 (前期比較)

2020/3月期 (対前年同期) : ▲71億円減益

(単位：億円)



5. 2020年3月期 地域別業績（前期比較）

〔 単位：億円
（）内は利益率 〕

		19/3期	20/3期		増減額	【内訳】	
						為替影響	実質増減
日本	売上高	3,031	3,046		+15	▲11	+26
	営業利益(率)	91 (3.0%)	56 (1.8%)		▲35	▲8	▲27
北米	売上高	1,048	1,022		▲26	▲23	▲3
	営業利益(率)	15 (1.4%)	14 (1.5%)		▲1	▲1	0
アジア	売上高	1,361	1,325		▲36	▲23	▲13
	営業利益(率)	170 (12.5%)	134 (10.2%)		▲36	0	▲36
欧州・南米	売上高	337	308		▲29	▲21	▲8
	営業利益(率)	19 (5.6%)	17 (5.7%)		▲2	▲1	▲1
連結調整	売上高	▲702	▲703		▲1	+17	▲18
	営業利益(率)	0	2		+2	▲1	+3
計	売上高	5,076	5,000		▲76	▲61	▲15
	営業利益(率)	296 (5.8%)	225 (4.5%)		▲71	▲10	▲61

6. 2020年3月期 連結業績 (3Q公表比較)

〔 単位：億円 () 内は利益率 〕	20/3期 第3四半期 公表値	20/3期	増減額	【内訳】	
				為替影響	実質増減
売上高	5,050	5,000	▲ 50	+12	▲ 62
営業利益 (営業利益率)	250 (4.9%)	225 (4.5%)	▲ 25	+3	▲ 28
経常利益 (経常利益率)	270 (5.3%)	229 (4.6%)	▲ 41	+3	▲ 44
特別損益 (特別損益率)	- -	- -	-	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益 (純利益率)	205 (3.9%)	150 (3.0%)	▲ 55	+2	▲ 47
USDレート	107円	108円	+1円	-	-
EURレート	120円	120円	-円	-	-

7. 新型コロナウイルス影響による減産への対応

新型コロナウイルス影響による客先減産に対しては、タイムリーに対策を行う。

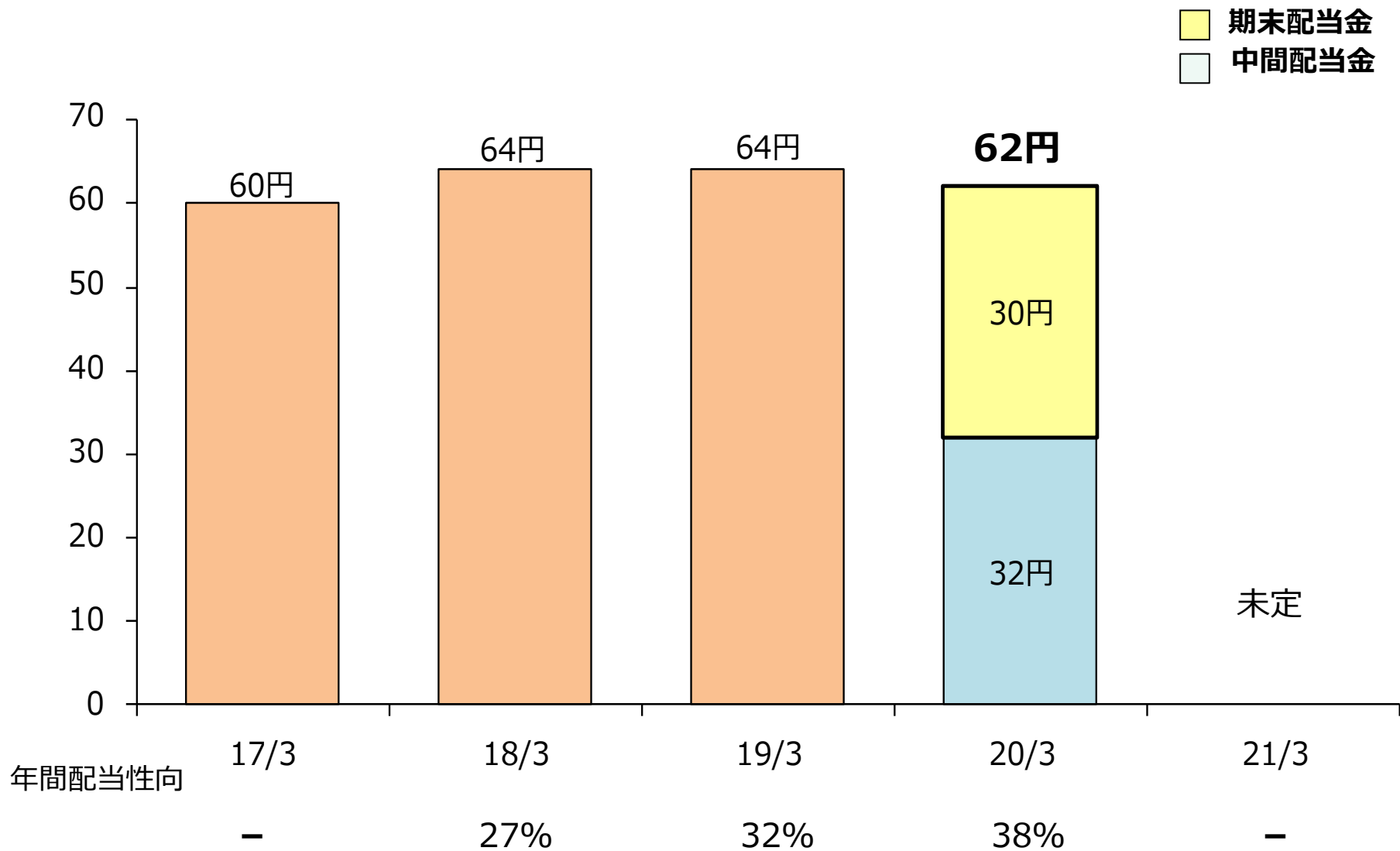
(1) 基本ポリシー

- 1) 雇用維持
- 2) 仕入先存続（サプライチェーンの確保）
- 3) 客先ニーズと連携した技術開発の計画的推進

(2) 活動ステップ

- 1) 客先減産状況の変化に応じ収益・資金見通しを週次でアップデート
- 2) 収益・資金繰りのアップデートに応じタイムリーに手を打つ
 - 工場のデイリーオペレーションへ反映
 - 適正な要員・労務費/経費/設備投資管理
などをフレキシブルに対応

8. 配当(案)



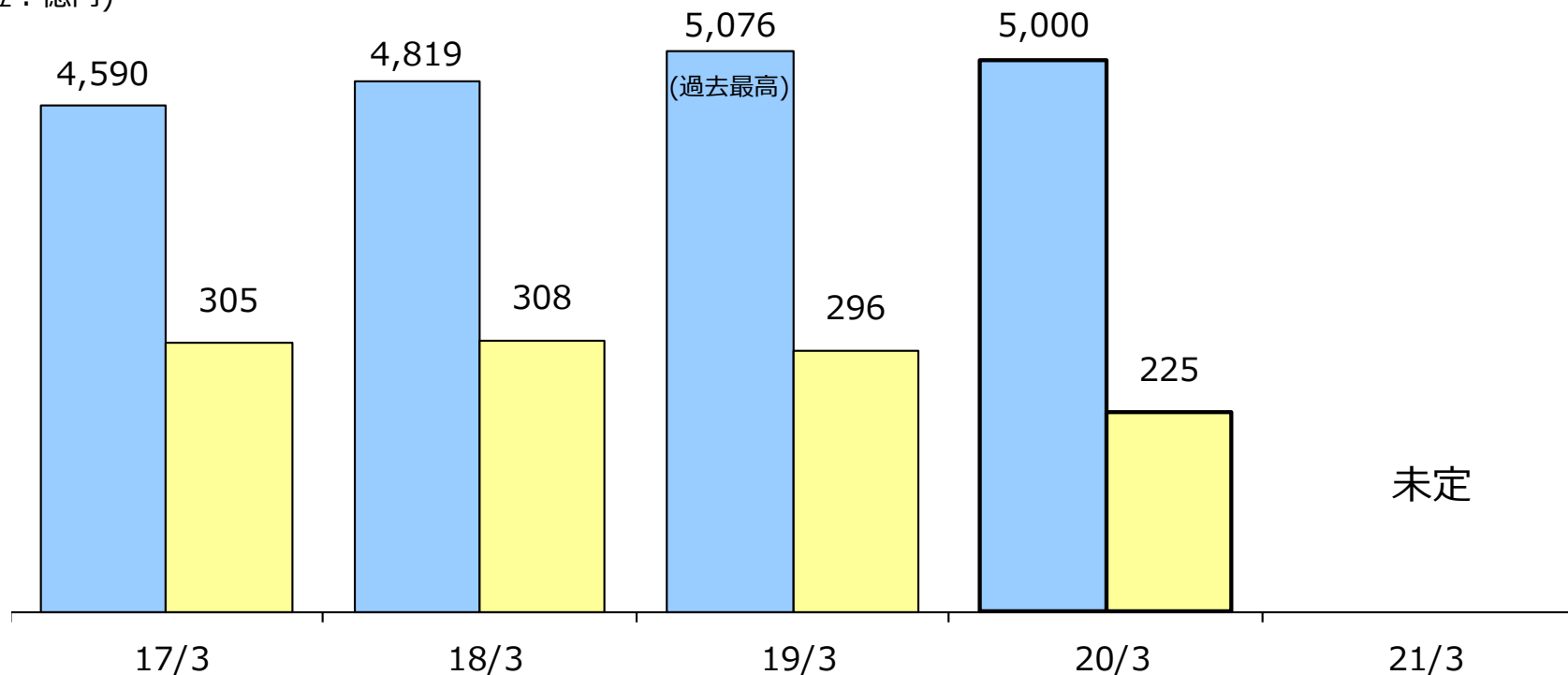
9. 業績等の推移

業績の推移 (連結)

売上高営業利益率



(単位：億円)



為替レート(年間平均)

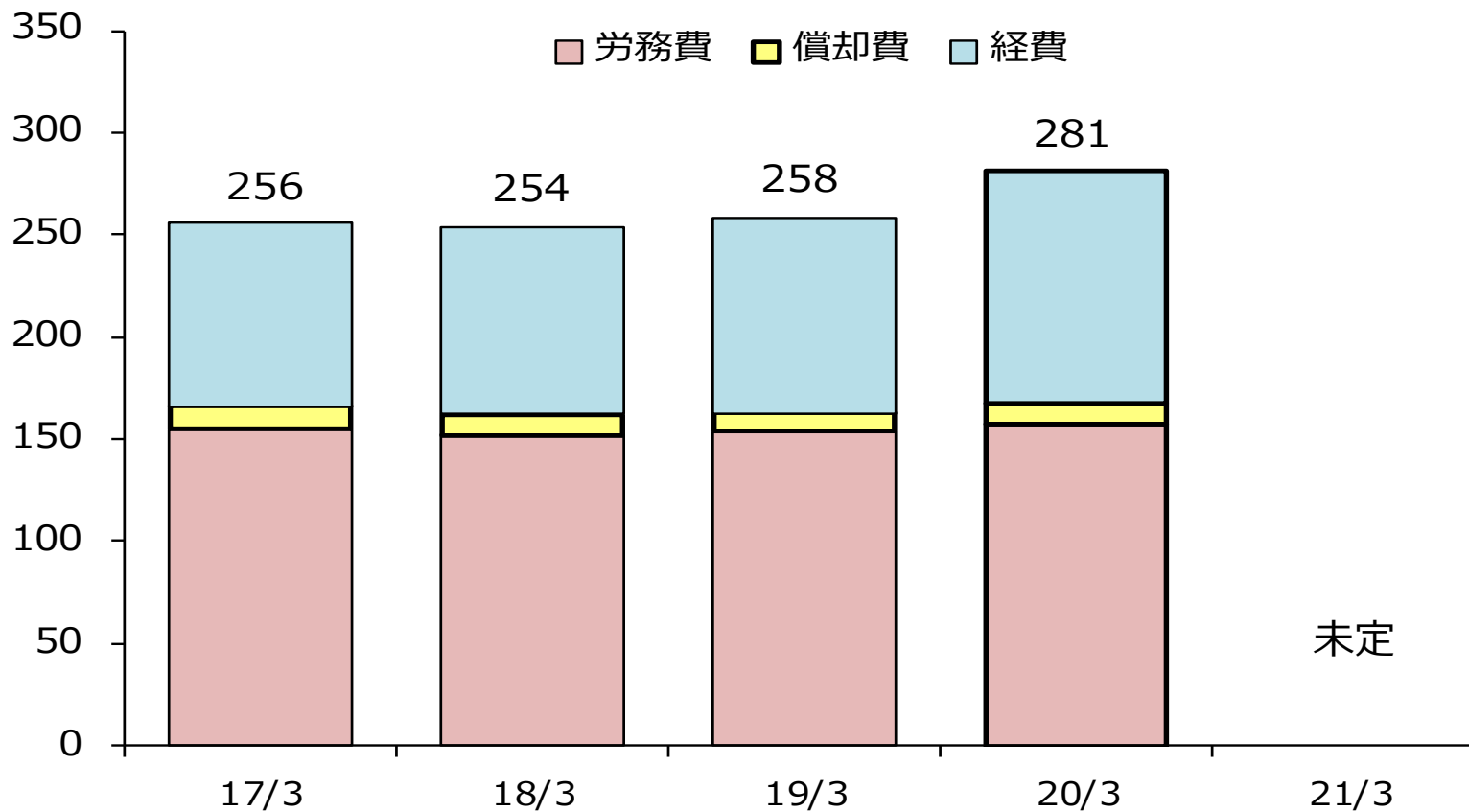
通貨	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3
USD	108	110	110	108	-
EUR	119	128	127	120	-

研究開発費

連結売上高
研究開発費比率



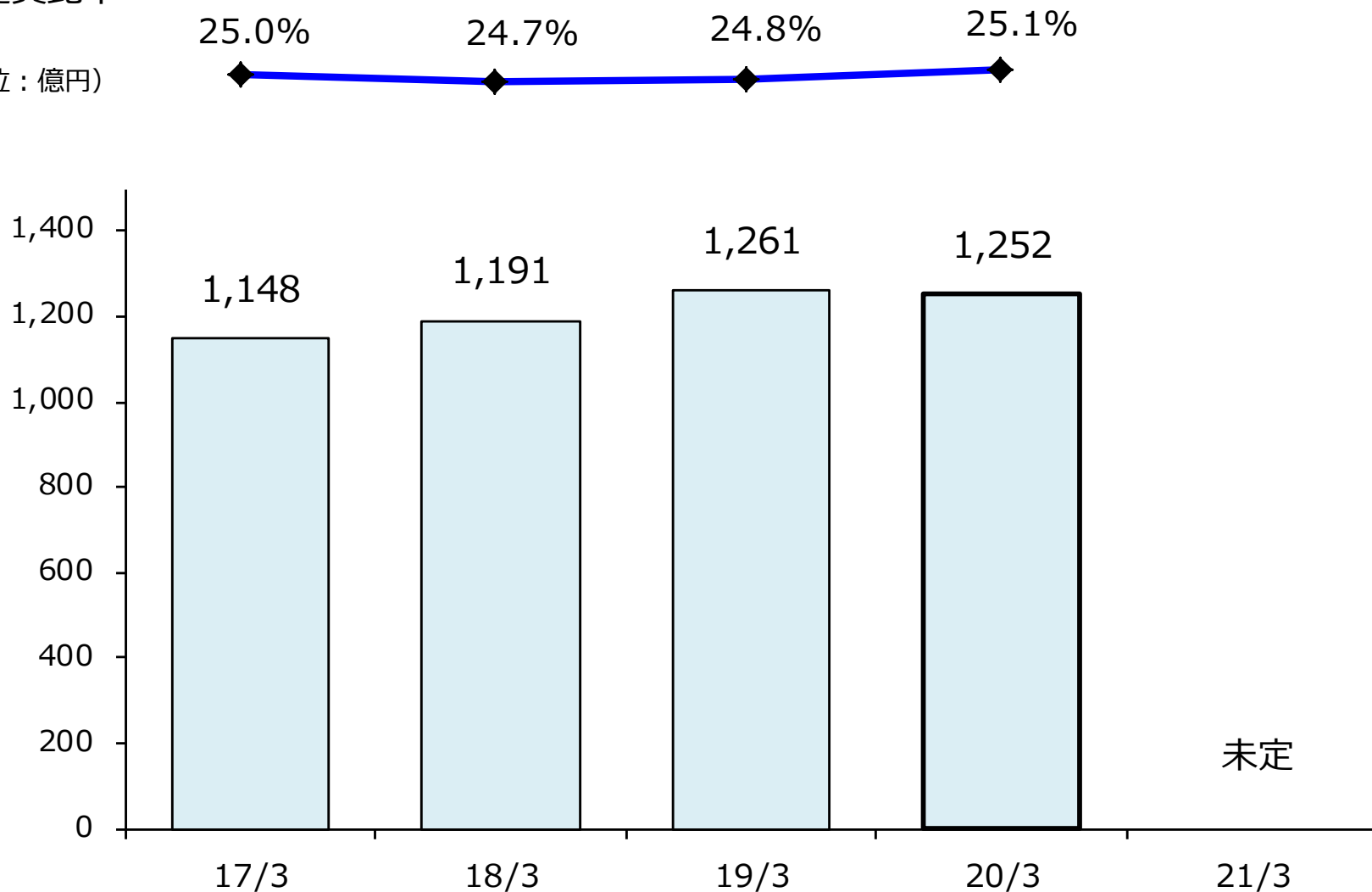
(単位：億円)



固定費

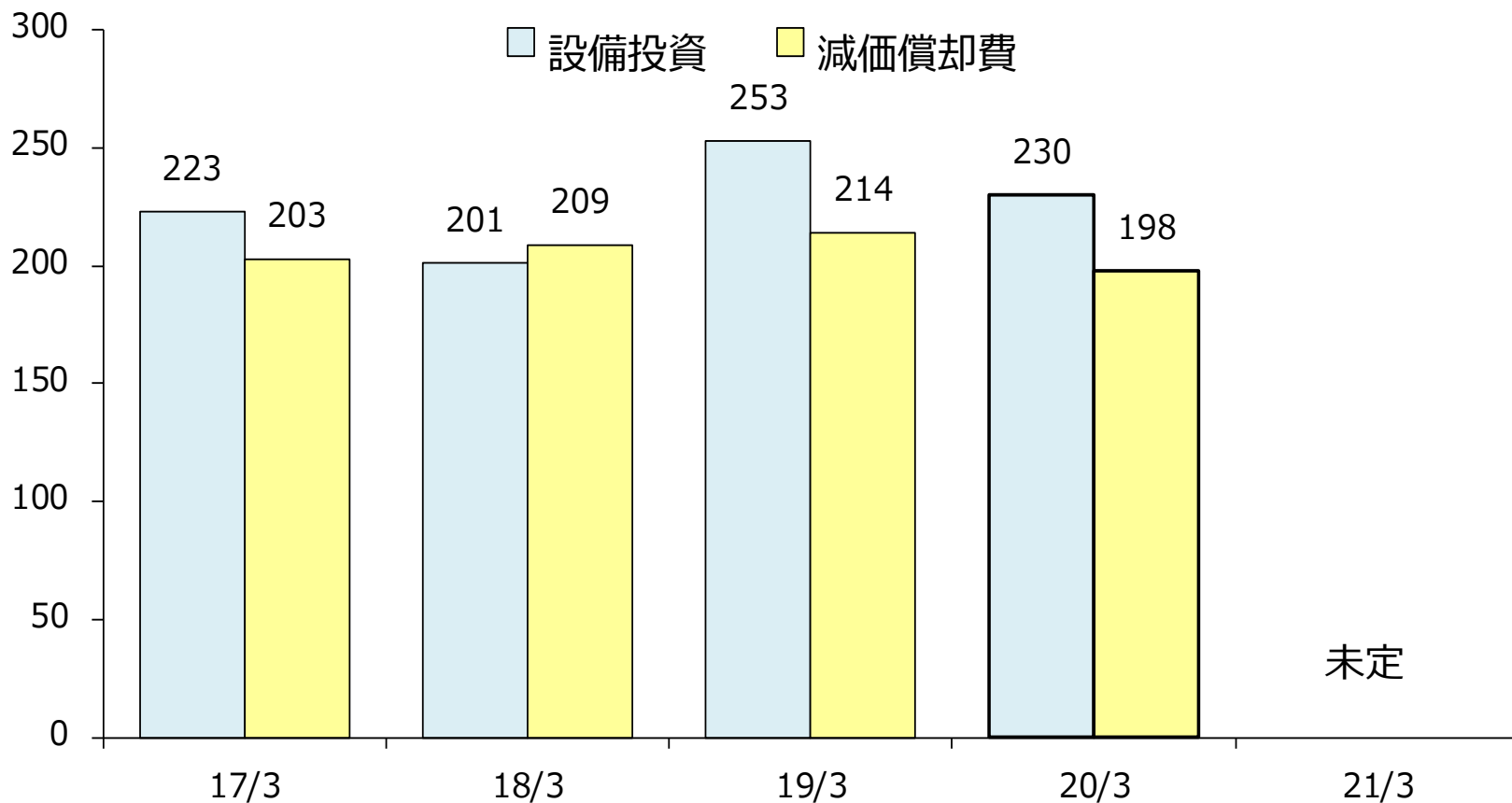
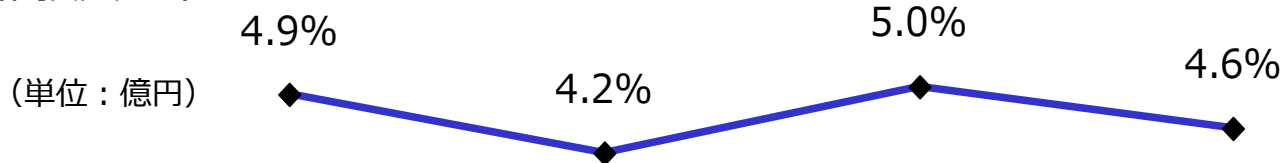
連結売上高
固定費比率

(単位：億円)



設備投資と減価償却費

連結売上高
設備投資比率



当資料取り扱い上の注意点

当資料には将来見通しが含まれております。将来見通しは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいております。この将来見通しは仮定または仮定に基づく根拠が含まれており、環境によっては想定された事実や根拠は実際の結果とは異なる場合があります。当社または当社の経営者は将来の結果についての期待または確信を述べていますが、その期待や確信、あるいはそれに近い結果が実際に達成されるという保証はありません。また法令上、別途の定めがある場合を除き、当社はいかなる将来見通しも最新のものとする義務を負っておりません。